

点検・評価の様式（手引版雛形）

政府統計コード	00600630
基幹・一般の別（選択記入）	特定一般統計調査
調査の名称	住宅市場動向調査
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択（複数選択可）	<input type="radio"/> 重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用
	<input type="checkbox"/> 国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用
	<input type="checkbox"/> 月例経済報告に利用
	<input type="checkbox"/> 基幹統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/> 基幹統計以外の重要な統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/> その他
特記事項	

① 調査計画との整合性確保等の観点

<p>調査計画との整合性 (整合している場合チェック)</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.調査の目的		<div>一部不整合あり</div>
	<input type="checkbox"/> 2.調査対象の範囲 ※		
	<input checked="" type="checkbox"/> 3.報告者数等※	<div>報告を求める個人又は法人その他の団体(報告者)の数等</div>	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4.報告事項とその基準期日 ※	<div>報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間</div>	
	<input checked="" type="checkbox"/> 5.報告の方法 ※	<div>報告を求めるために用いる方法</div>	
	<input checked="" type="checkbox"/> 6.報告を求める期間 ※		
	<input checked="" type="checkbox"/> 7.集計事項 ※		
	<input checked="" type="checkbox"/> 8.結果の公表方法及び期日 ※	<div>調査結果の公表の方法及び期日</div>	
	<input checked="" type="checkbox"/> 9.使用する統計基準		
	<input checked="" type="checkbox"/> 10.調査票情報の保存	<div>調査票情報の保存期間及び保存責任者</div>	
	<input checked="" type="checkbox"/> 11.立入検査	<div>基幹統計調査のみ</div>	

(注1)「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施

(注2) 不整合は生じていないものの、調査計画の改善を検討(予定)している事項がある場合はシート②で記載

点検・評価事項等 不整合の項目	調査計画との整合性		不整合が生じている場合の対応状況		
	不整合の概要 (該当項目に○を入力し、概要を記載。複数選択可能)		対応方法 (複数選択可能)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)
2. 調査対象の範囲※	○ 調査対象地域	○ 調査対象産業	○ 調査計画の変更申請 調査計画の軽微変更 業務マニュアルの整備充実 実施方法の見直し その他	対応済	
	特記事項（○をつけた項目の概要を記載してください） 一部調査対象ではない者に調査依頼を行っていた。				

② 統計の品質確保・向上を図るための統計作成プロセスの水準の段階的な向上の観点

業務マニュアル等の整備・共有の状況及び実際の業務の実施状況の確認等	<div><div>□ 課題なし</div><div>□ 課題あり、見直し・改善を実施（予定含む）</div><div>□ その他（例：課題精査中、課題はないが見直し・改善を実施（予定含む）等）</div></div>
-----------------------------------	---

	見直し・改善の概要（自由記入）	見直し・改善の内容（左記の類型） （該当するものを選択、複数選択可能）	見直し・改善の対応方法・手段 （複数選択可能）	対応状況 （選択記入）
記入欄 No. 1	回答者の負担軽減や誤記防止などのため、注文住宅、既存住宅アンケート調査においてオンライン調査の導入を進める。 既存住宅調査については令和5年度調査から導入しており、統計表作成作業を行っているところである。また、注文住宅アンケート調査については、6年度調査から導入することを検討しており、5年度中に設計開発の発注を行った。	<div><div>○ 調査計画の見直し・改善</div><div>業務マニュアル等の整備・充実・改善</div><div>品質の表示</div><div>変更管理の実施</div><div>遅延調査票への対応</div><div>外部委託先からの意見や改善提案の聴取</div><div>○ DXの実施、データのデジタル化</div><div>システムの要件・仕様の可視化</div><div>プロセス診断結果の取り込み</div><div>その他プロセスの段階的な向上に向けた取組</div></div>	<div><div>○ 調査計画の変更申請</div><div>調査計画の軽微変更</div><div>○ 業務マニュアルの整備・充実</div><div>○ 実施方法の見直し</div><div>その他</div></div>	対応中/対応予定

③ 必要な精度の確保・向上の観点

1 調査の実施目的を確保するための 精度管理の実施状況	目安としている指標の設定状況			目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙も可)			
	精度管理の目安と している指標区分 ※該当するものを 選択(複数選択可)		目安としている指標の具体的な 設定内容・考え方等 (自由記入。別紙も可)	目安としている 指標の設定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は前々前回調査)
		達成精度	調査計画により、 注文住宅アンケート調査、既存（中古）住 宅購入者アンケート調査（三大都市圏以外 の地域）： 目標回収率40％ 既存（中古）住宅購入者アンケート調査 （三大都市圏地域）、分譲住宅購入者アン ケート調査、賃貸住宅入居者アンケート調 査、リフォーム住宅アンケート調査： 目標回収率98％ と設定している。	平成30年			
	○	回収率・回答率					
		回収調査票数					
		カバレッジ					
		その他					
		設定なし					
別添1のとおり							

○目安としている指標の具体的推移

1. 注文住宅(郵送配布、郵送回収)の回収率

	R2年度	R3年度	R4年度
全体発送数	2,508	2,237	2,500
全体到達数	2,073	2,147	2,370
到達率	82.7%	96.0%	94.8%
全体回収数	818	755	767
回収率(回収数／発送数)	32.6%	33.8%	30.7%
回収率(回収数／到達数)	39.5%	35.2%	32.4%
(内、オンライン回収数)	4	3	9
オンライン回収率(オンライン回収数/全体回収数)	0.5%	0.4%	1.2%

※注文住宅はH30年度調査からオンライン調査を開始

2-1. 既存(中古)住宅の訪問留置調査による回収率【三大都市圏】

	R2年度	R3年度	R4年度
配布数	600	600	600
回収数	595	574	591
回収率	99.2%	95.7%	98.5%

※回収率は訪問留置調査の回収率

2-2. 既存(中古)住宅の郵送調査による回収率【三大都市圏以外の地域】

	R2年度	R3年度	R4年度
発送数	1,506	1,508	1,512
到達数	1,500	1,500	1,500
到達率	99.6%	99.5%	99.2%
回収数	583	500	425
回収率(回収数／発送数)	38.7%	33.2%	28.1%
回収率(回収数／到達数)	38.9%	33.3%	28.3%
(内、オンライン回収数)			4
オンライン回収率(オンライン回収数／全体回収数)			0.9%

3. 分譲住宅(訪問留置調査)の回収率

	R2年度	R3年度	R4年度
配布数	600	600	600
回収数	599	565	593
回収率	99.8%	94.2%	98.8%

4. 賃貸住宅(訪問留置調査)の回収率

	R2年度	R3年度	R4年度
配布数	600	600	600
回収数	598	575	576
回収率	99.7%	95.8%	96.0%

5. リフォーム住宅(訪問留置調査)の回収率

	R2年度	R3年度	R4年度
配布数	600	600	600
回収数	600	579	575
回収率	100.0%	96.5%	95.8%